

さくら

旭川市立旭川第五小学校
桜岡中学校
PTA広報誌第2号(通算 30号)
平成31年3月発行



★小5・6学級レク★

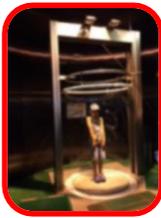
9月1日(土)、鷹栖町にある「四季の里」で、ピザやパン、アイスクリームを作りました。

最初はピザ生地作り。機械でこねる作業を見て、子どもたちは早くも興味津々です。生地が発酵している間に、各自で持ち寄った具材をカットし準備万端！アイスクリームも機械にセットし、いよいよピザ作りに取りかかりました。

ピザの上のにせる具材は各自で用意したため色々なピザができ、ピザを焼いている間に、ピザで使わなかった具材とピザ生地の残りを使ってパンを作りました。

焼き上がったピザ、パン、アイスクリームを食べて子どもたちは大喜び。自分たちで作ったことで美味しさアップ？

今日は、子どもたちにとって貴重な体験をできた1日となりました。(文:小保護者S)



★小2学級レク★

7月29日(日)、宮前公園と科学館で学年レクを行いました。度重なる猛暑のため、公園で少し遊び、科学館へ移動。

涼しい科学館では子どもたちがそれぞれ体験したいことにチャレンジし、常に、三人一組で仲良く行動を共にし、目を輝かせながら楽しんでいた様子が印象的でした。

お昼は隣の飲食店に行き、みんなで食べるハンバーグがあまりにも美味しく、子どもたちは大人と同じ量をペロリと平らげました。昼食後は科学館へ戻り、プラネタリウムでピカチュウの星に関する映画を見て、興味津々の子どもたち。大人の半分は夢の世界へと、子どもとは対照的な状態に笑い合いました。その後も科学館でまた少し遊び、子どもたちは終始元気に楽しく過ごしていました。(文:小保護者O)

★東部ブロック研修会★

9月20日(木)、第五小・桜岡中の体育館で地域の保護者や学校関係者約70名が参加し、雨竜高等養護学校の今野征大教諭による「障害の理解とスポーツ」の講演が行われました。

出会う教え子にまず感じることは、劣等感・人間不信・無気力。しかしスポーツを通じ自分を知り、自信をつけさせることで、社会でやれる自信、自分の居場所を作ることができる。取り組み方次第では健常者と立場は逆転する。

そしてスポーツは多くの人と一緒に共有できるもの。スポーツを通じ、互いに多様性を認め合える時代としましょとの内容でした。来年は、PTAミニバレー大会でもしましょうか。(文:中保護者T)

★中1・2学級レク★



12月16日(日),第五小・桜岡中の体育館で、2年生Fさんのお母さんを講師に迎え、総勢20名で北海道盆踊りの太鼓体験をしました。

重力で力が素直に伝わるたたき方を教わり、太鼓をたたいた音や振動が実に爽快でした。

3種類のリズムに慣れた所で、合いの手が入り、声を出そうと思うと太鼓がたたけず、油断をするとリズムが乱れ、頭と体をたくさん使いました。子どもたちは他のリズムにも挑戦し、柔らかい頭と吸収力、体力に驚愕しました。

最後に、全員で10分間の演奏を行い、全員の音と動きが一つになり、言葉に表せない一体感が生まれ、貴重な体験をさせていただきました。

これから盆踊りに参加する時は、太鼓のリズムや演奏、歌や合いの手に注目して、これまでと違う視点で楽しめそうです。(文:中保護者M)

8時50分、体育館にはすでに太鼓が並び、皆さん勢揃い。講師のFさんは手書き文字の入ったTシャツ姿。

9時。準備体操の後、いざ太鼓の前へ。みんなで一斉に打つと体育館がズズンと振動。屋根の雪がバサバサ。大きな音を自分で出すって気持ちいい。周りを見回すと、やはり皆さんニコニコ。でも、調子に乗っていると腕が痛くなり出し、太鼓の鉾(びょう)をたたく場面には四苦八苦。

休憩タイムは小学生と風船バレーをしたり、飲み物を頂いたり、やっぱり太鼓の練習をしたり…。

後半、いよいよ北海道盆歌に合わせて演奏。S先生の真剣な姿、N先生のお茶目な姿。片付けを迅速にこなす中学生たち。普段見られない部分を見せて頂きました。30数年前の桜岡での盆踊りを思い出しました。(文:小中保護者T)



レクリエーション(小学生)

カレーライス作り(中学生)



昼食



カキゴオリ



カタヌキ



バルーンアート



ワタアメ



パラコード



ミスアソビ



閉会式



★サマーフェスタ★

7月21日(土),PTA役員及び学年部を中心とした実行委員会主催によるサマーフェスタが開催されました。

皆さん、とても楽しんでいましたね。

旭川第五小学校6年生

桜岡中学校3年生のみなさん

卒業おめでとうございます

